

S N S 投資詐欺 被害防ぐ 岐阜信金東羽島支店2人に感謝状

岐阜羽島署

感謝状を受ける(右から)安藤名月さん、
岡田陽介次長＝岐阜羽島署



交流サイト(SNS)上で金の購入を勧誘する1200万円ものSNS型投資詐欺被害から来店客を守ったとして、岐阜羽島署は、岐阜信用金庫東羽島支店(羽島市竹鼻町飯柄)の安藤名月さん(24)と岡田陽介次長(37)に感謝状を贈った。

7月末に60代の女性が来店し、定期預金を解約したいと話したため、女性の担当者だった安藤さんが対応。女性が「金を買う権利が、抽選で当たった」など

と話したことや、振り込みで複数のネット銀行を経由することなどに疑問を感じ、上司の岡田次長に相談して被害を未然に防いだ。

署で贈呈式があり、2人は大地達也署長から感謝状を受け取った。安藤さんは「『もし違ったら』と通報する葛藤もあったが、詐欺に遭わなくてよかった」と振り返り、岡田次長は「大切な財産を守るのが私たちの仕事」と話した。

(安井真由子)